

平成 21 年度環境工学委員会研究ワークショップ

「環境工学の新しいチャレンジ:低炭素社会に向けて」

地球温暖化を防止するため、低炭素・循環型社会の構築が強く求められています。温室効果ガス排出量の削減に関する新たな目標が提示されている中、今後様々な分野において省エネルギーや温室効果ガス排出量の削減を一層推進する必要があります。土木学会環境工学委員会は従来から、上下水道、廃棄物管理、環境保全技術などに関する幅広い研究活動を進めてきています。低炭素社会の構築に向けて、温室効果ガスの削減に貢献できる新しい都市環境システムの構築や低炭素型環境保全技術の開発を積極的に進めるため、環境工学の新しいチャレンジが必要不可欠です。環境工学の分野において省エネルギー技術の開発や温室効果ガス削減の研究も積極的に進められています。本ワークショップは、これらの研究情報を交流するとともに、今後の研究展開を議論するために企画したものです。ご関心のある方は是非ご出席ください。

●主催 土木学会（担当 環境工学委員会）

●日時 平成22年1月15日（金） 13:30～16:00

●場所 土木学会A会議室

●定員 40名（先着順）

●参加料 無料

●プログラム

13:30～13:40 委員長挨拶（京都大学大学院工学研究科 教授 津野 洋）

13:40～14:10 下水道における温室効果ガスの排出状況と削減対策
（東北大学大学院環境科学研究科 准教授 李玉友）

14:10～14:40 浄化槽からの温室効果ガス排出と削減
（国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター 研究員 蛭江美孝）

14:40～15:10 嫌気性底泥の浚渫固形化有効利用による温暖化ガスの削減
（群馬工業高等専門学校 教授 青井 透）

15:10～15:40 微生物燃料電池(MFC)を利用した電力回収型廃水処理の可能性
（群馬大学大学院工学研究科 教授 渡邊智秀）

15:40～16:00 総括討論、幹事長（京都大学大学院地球環境学堂 教授 藤井滋穂）

注：講演者一人当たりの時間は30分（20分講演+10分討論）

●申込方法

土木学会ホームページ（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）より専用フォームにてお申込下さい。申込みが完了すると確認メールが届きます。そのメールが参加券になりますので、印刷して当日ご持参下さい。

●申込締切 平成 22年1月13日(水)

定員に達した場合には受付を終了致しますのでご了解ください。

●問い合わせ

ワークショップの内容に関して

土木学会環境システム委員会 当ワークショップ担当

東北大学大学院環境科学研究科 李 玉友 (yyli@ep11.civil.tohoku.ac.jp) 宛
参加申込に関して

土木学会研究事業課 (行事担当: 佐々木)

TEL 03-3355-3559/FAX 03-3355-5278

住 所 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目 (外濠公園内)

●CPD: このワークショップは建設系CPD協議会の認定プログラムです。

土木学会 アクセス案内

- JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
- 地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より徒歩3分
- 地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分

地図案内

